

『ホームエネルギーコンベンション』の開催について
～競合エネルギーの攻勢に対し、LPガス・灯油の需要・維持拡大を図る～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、ホームエネルギー分野におけるオール電化、都市ガスなど競合エネルギーの攻勢に対して、LPガス・灯油の需要の維持・拡大を図るため、系列特約店を対象とした研修会「ホームエネルギーコンベンション」を実施しますのでお知らせいたします。

「ホームエネルギーコンベンション」は、石油業界が本年11月7日に発表した最新型高効率石油給湯機「エコフィール」などLPガス・灯油機器の販売力、提案力の強化を目的とするもので、「ベストミックス提案」、「競合エネルギーの研究」、「ホーム発電への取り組み」、「関連業界との連携」等を研修の柱としております。

1. 「ベストミックス提案」は、これまで単品販売であった給湯器・コンロ等消費機器の営業活動から、省エネ性・快適性・環境性などの要素を折り込んだLPガス・灯油機器のベストミックス営業・提案手法を研修します。
2. 「競合エネルギーの研究」は、電力・都市ガスなどの競合エネルギーの販売手法を研究するとともに、オール電化防衛策として消費機器販売が最も有効であると位置付け、機器販売成功事例を数多く集積し共有化を図ります。
3. 「ホーム発電への取り組み」は、将来の燃料電池普及に向けて、ホーム発電の市場調査など基礎情報を整備するとともに、燃料電池・エコウィルとその他機器の組み合わせなどについて研究し、ホーム発電の販売へとつなげていきます。
4. 「関係業界との連携」は、住宅建設業界、リフォーム業界などの連携、研究を深めます。

また、「ホームエネルギーコンベンション」は、系列特約店約370名を対象に、地域毎のエネルギー事情を考慮した内容を折り込み、全国8地区で実施します。本年11月9日の中部地区を皮切りに、今後2年間にそれぞれの地区で5回開催いたします。

当社は、本格的な燃料電池時代の幕開けを前にLPガスと灯油の総合提案力を高め、ホームエネルギー需要の拡大を図ってまいります。



中部地区で行われた「ホームエネルギーコンベンション」の様子

以上